

弱溶剤系2液形シリコン変性クリアー塗料

# ウォールバリアCR

新築の美しさを再び！



弱溶剤系2液形シリコン変性クリアー塗料

# ウォールバリアCR

ウォールバリアCRは、高意匠サイディングボードのデザイン性を損なうことなく、新築の美しさをよみがえらせます。

更に強靱なシリコン変性樹脂を使用しているため、長期にわたり大切な住まいを保護します。

## 特長

### 優れた耐候性

耐候性の高いシリコン変性樹脂に紫外線吸収基を加えることで強靱なクリアー塗膜が形成され、優れた耐候性・耐久性を示します。

### 低汚染性

結合エネルギーの大きいシロキサン結合を持つ塗膜表面は汚れが付着しにくく、付着しても容易に洗い流されるため、長期にわたってサイディングボードの美観を保持します。

### 優れた密着性

ウレタン結合の反応硬化により、様々な下地に対して下塗り無しでも優れた密着性を有します。

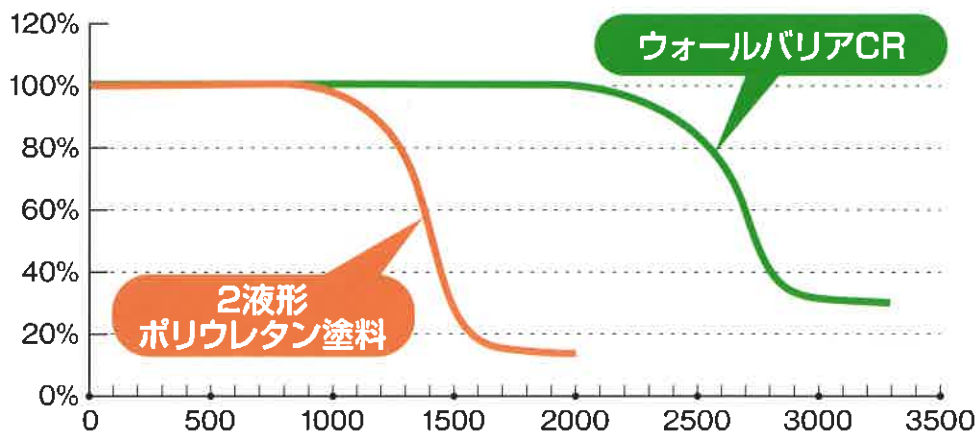
### 弱溶剤

弱溶剤系塗料なので塗替えにおいて既存塗膜を侵すリスクが少なく、安心して使用できます。

### つや有り・3分つや

高光沢のつや有りと、上品で柔らかい仕上げの3分つやをお好みで選択いただけます。

## キセノンWOM(光沢保持率)



## 用途

・窯業系サイディングボードの塗替



## 標準塗装仕様

### つや有り

| 工程     | 塗料   | 調合<br>(重量比) | 標準塗付量<br>(kg/m <sup>2</sup> /回) | 塗回数 | 塗装間隔(23℃)                           | 塗装方法                        |
|--------|--|-------------|---------------------------------|-----|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1 素地調整 | ・汚れ,チョーキング,藻,油脂類などの付着物をブラシや高圧水洗などで除去する。<br>・水洗い面を十分に乾燥させる。 |             |                                 |     |                                     |                             |
| 2 上塗り  | ウォールバリアCR<br>塗料用シンナー                                       | 100<br>0~10 | 0.12~0.14                       | 2   | (工程内) 4時間以上<br>7日以内<br>(最終養生)16時間以上 | はけ塗り<br>ウールローラー塗り<br>エアレス塗り |

### 3分つや

| 工程     | 塗料   | 調合<br>(重量比) | 標準塗付量<br>(kg/m <sup>2</sup> /回) | 塗回数 | 塗装間隔(23℃)                           | 塗装方法                        |
|--------|--|-------------|---------------------------------|-----|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1 素地調整 | ・汚れ,チョーキング,藻,油脂類などの付着物をブラシや高圧水洗などで除去する。<br>・水洗い面を十分に乾燥させる。 |             |                                 |     |                                     |                             |
| 2 上塗り  | ウォールバリアCR 3分つや<br>塗料用シンナー                                  | 100<br>0~10 | 0.12~0.14                       | 2   | (工程内) 4時間以上<br>7日以内<br>(最終養生)16時間以上 | はけ塗り<br>ウールローラー塗り<br>エアレス塗り |

※希釈剤は当社塗料用シンナーをご使用ください。

※薄め過ぎにより十分な膜厚が得られない場合、性能が著しく低下しますので、調合比を厳守してください。

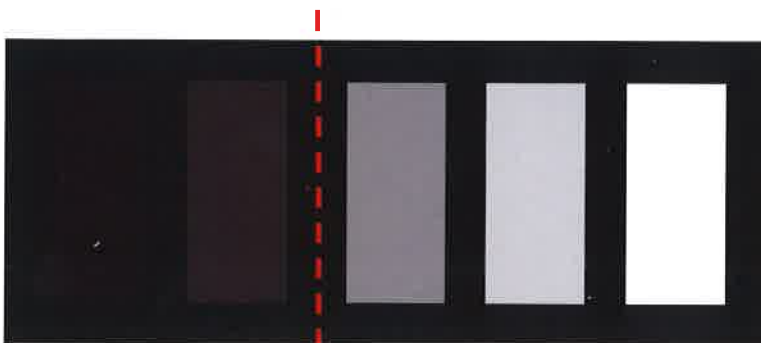
## 商品体系

- ・ウォールバリアCR 16kgセット (主剤14kg 硬化剤2kg)
- ・ウォールバリアCR 3分つや 16kgセット (主剤14kg 硬化剤2kg)

## 塗装上の注意事項

塗装の可否を判断するため、サイディングボードの劣化程度を以下の方法でご確認ください。

- サイディングボードヘカッターでクロスカット(×印の切り込み)を入れ、布ガムテープにて剥離の有無を確認。
  - ・既存塗膜やクリヤー層の剥離がない → **塗装可能**
  - ・既存塗膜やクリヤー層の剥離がある → **塗装不可**
- 塗膜表面を自然乾燥させたサイディングボードへ透明なセロハンテープを貼って十分に圧着した後に剥がし、セロハンテープに付着した白亜(チョーキング)を黒の台紙の上で確認。



白亜化度1~2  
**塗装可能**

白亜化度3~5  
**塗装不可**



## 塗装上の注意事項

- 気温5℃以下や湿度85%以上の場合は、塗装を避けてください。
  - 降雨・降雪・結露が予想される時、強風(風速5m/s以上)の時などは、塗装を避けてください。
  - 塗装面が高温(50℃以上)の場合は塗装を避けてください。
  - 塗装面は、十分に乾燥していることを確認してから塗装してください。
  - 塗装面のゴミやほこりなどの付着物は取り除いてください。高圧洗浄後、残った汚れはウォールバリアCRを塗装しても除去されません。
  - 事前に試し塗りをを行い、仕上りを確認してください。
  - 事前に塗装面を塗料用シンナーで拭き取り、溶解やリフティングが発生しないことを確認してください。塗料用シンナーで溶解やリフティングを生じるような既存塗膜に塗装すると、ふくれなどを発生することがあります。
  - 「ふっ素塗装サイディング」「無機塗装サイディング」の場合、予め試験塗装を行い、密着性を確認してから本塗装を行ってください。
  - 「光触媒サイディング」の場合、塗装を避けてください。
  - 塗膜が剥離しているなどサイディング材の表面が著しく劣化している場合は塗装を避けてください。
  - 1回目の上塗り塗装時に、著しく吸い込みが大きい場合は、再度塗装してください。(3回塗りしてください)
  - 主剤と硬化剤は正確に混合し、使用前に十分攪拌し均一にしてから塗装してください。また、可使時間内にご使用ください。
- |          | 5℃ | 23℃ | 30℃ |
|----------|----|-----|-----|
| 可使時間(hr) | 12 | 8   | 4   |
- 薄めすぎは、たるみ、つや不良などを生じますので注意してください。
  - 他の塗料や所定以外のシンナーの混合は避けてください。
  - 各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。
  - たれ、かすれ、塗り残しがないように均一に塗装してください。
  - 3分つやは素地の形状や状態、色相などでつやが異なって見える場合があります。
  - 塗付量や間隔時間の数値は標準のものです。素地の形状や状態、塗装方法、塗装環境によって増減することがあります。
  - エアレスやスプレー塗装の場合は、周囲への飛散に十分注意し、養生などを行ってください。
  - 3分つやは、ローラー塗装の場合、塗継ぎむら、艶むらを起こす可能性があります。素地の形状によってはスプレー塗装をお奨めします。
  - シーリング材への塗装は、可塑剤によって硬化不良を起したり、経時で塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるので、基本的には行わないでください。止むを得ず行う場合は、事前に適合性を確認の上、ノンブリードタイプのシーリング材を使用してください。
  - 目地が深い場合は、はけなどで塗装してください。また、目地部に塗料がたまった場合は、むら切りしてください。
  - 開缶した状態で長時間放置しないでください。
  - 塗装器具の洗浄には、スズカシンナー #1000またはスズカシンナー #2000をご使用ください。
  - このカタログに記載以外の素地や仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起すことがありますので、使用する前に最寄りの事業所にお問い合わせください。

## 取扱い上の注意事項

- 引火性液体ですので、火気のあるところでの使用は避けてください。
- 吸引すると有機溶剤中毒を起す恐れがありますので、蒸気、スプレーミストを吸い込まないよう、保護具を着用してください。
- 取り扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具(防塵マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業着・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど)を着用してください。
- スプレーミストや臭い、蒸気などが居住者、隣家、車庫などに飛散しないように留意し、十分な養生を行ってください。また、家屋の換気口、空気取り入れ口などから溶剤蒸気が室内に入らないよう目張りなどを行ってください。
- 化学物質過敏症の人は、塗料中の化学物質(VOC等)に反応される場合がありますので、十分注意してください。
- 容器から取り出すときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って水の入った容器に保管してください。
- 火災時には、炭酸ガス、粉末または泡消火器を用い初期消火をしてください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量のせっけん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取り扱い後は、手洗い・うがい・鼻こう洗浄を十分に行なってください。
- 容器は密栓し、消防法などに従って40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に、雨水や直射日光のあたる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所などでの保管は避けてください。
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 本来の用途以外での使用は避けてください。
- 詳細な内容が必要なときには、安全データシート(SDS)を参照ください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191  
 研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市市場浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255  
 大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621  
 九州支店 ☎092-938-0071

取扱店